

令和6年度
要覧

たねさし

活彩あomorい

遊ぶ

創る



挑戦

体験



青森県立種差少年自然の家
指定管理者 三八五グリーンネット

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

種差少年自然の家は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています



絵画 石橋 暢之氏

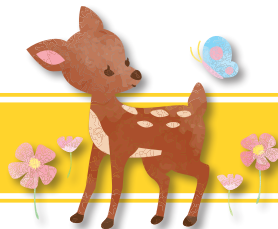
種差少年自然の家とは



青森県立種差少年自然の家は、少年を自然に親しませ、自然の中での集団宿泊生活を通じてその情操や社会性を豊かにし、心身ともに健全な少年の育成を図ることを目的として、青森県が昭和50年に設置し運営している社会教育施設です。

種差少年自然の家は、八戸市内から約12km南下した、三陸復興国立公園に含まれる名勝「種差海岸」に隣接しています。標高90mの小高い丘の上に建っている施設からは、雄大な太平洋が眼下に広がり、イカ釣りの季節には漁り火と満天の星空を楽しむことができます。近くの海岸には、岩礁や砂浜が広がり、磯の生物観察や魚釣り、手づくりいかだ遊びなどを体験することができます。また、周辺の野山には、山野草や秋には北限のハマギクが咲き、ニホンカモシカ、キツネ、タヌキ等の動物も生息する豊かな自然に恵まれており、四季の自然観察やハイキング等の野外活動にも最適です。

運営の方針



少年たちが、豊かな自然の中でのびのびと体験活動をするにより、自然と人間とのかかわりを理解しながら、生きる力を養うことをめざす。

- (1) 豊かな自然体験や生活体験を通して、自然への関心を高め、生命尊重と尊敬の念をもたせるように努める。
- (2) 集団宿泊活動を通して、意欲的・自主的な体験活動の中で、互いによりよい人間関係を深め、たくましい実践力と創造力を培えるように努める。
- (3) 多様な活動に対応できるように、教育環境整備と安全確保等の危機管理意識を高めるとともに、子どもの興味・関心のある学習機会の提供に努める。
- (4) 利用効果の向上を目指し、学校、地域、各種団体等との連携確保に努める。

種差少年自然の家のマーク



全体の形は、少年の「少」の一字を形どったものです。左右に広がる山野、眼下に見る太平洋と波、豊かな自然に囲まれた環境の中で、友情(だ円)を培い、たくましく伸びる(直線)少年の姿を象徴しています。ぐんじょう(群青)は、海の青さを示したものです。

(図案製作者 八戸市 平川則昭氏)

施設概要



所在地：青森県八戸市大字鮫町字膳並平2の26
敷地面積：65,977㎡
建物面積：3,488㎡
宿泊定員：館内200人（キャンプ場125人）

(1) 屋内施設

棟名	1階	2階
研修棟	統括室・会議室・医務室・事務室・倉庫 食堂・厨房・玄関ホール・くつ置場	大ホール・小ホール 自然観察室・自然観察準備室 視聴覚準備室・木の実の部屋
宿泊棟	宿泊室 11室（8人用） 2室（3人用）（車椅子使用者対応） リーダー室 1室（5人用） 宿直室・ボイラー室・シーツ室・洗面所 トイレ（男女）（車椅子使用者対応） 浴室（男女）・倉庫・暗室	宿泊室 13室（8人用） リーダー室 1室（5人用） 物置・トイレ（男女）・洗面所
プレーホール		

(2) 屋外施設

キャンプ場	キャンプセンター・炊事場・かまど数25・常設テント13張（5月～10月） 貸出テント17張（4人×17張）・第1営火場・うんどう広場・トイレ（男女）
その他	つどいの広場・あそびの広場・仲よし広場・迷路園・自然観察林・第2営火場

利用案内



(1) 利用できる団体

指導者の引率のもとに生活体験、自然体験、創作活動、学校教育活動等で利用する次に掲げる団体とする。

- ① 各種学校（幼稚園、保育園、認定こども園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等）
- ② 少年団体（子ども会、児童館、PTA、ボーイスカウト、ガールスカウト、仲良しクラブ等）
- ③ 統括が認めた団体（以下の条件を満たすこと）
 - ・少年自然の家の設置目的にあった活動をする団体
 - ・集団宿泊学習、自然体験活動、生活指導等に係る指導者の養成や研修をする団体
 - ・生涯学習の観点にたった活動をする団体

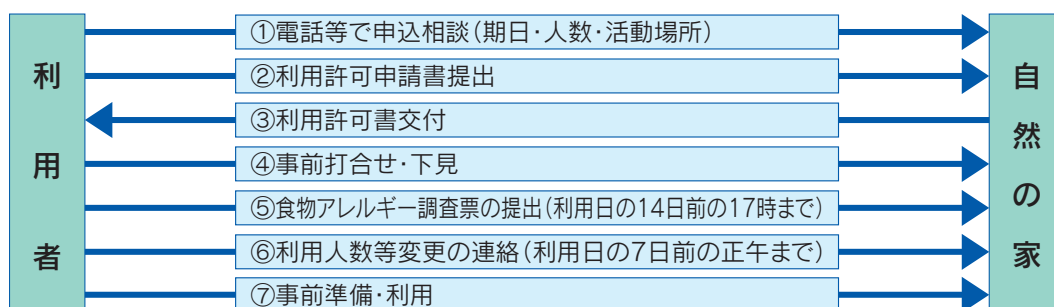
(2) 経費

食費	朝食	昼食	夕食	計	洗濯代	館内泊（シーツ・枕カバー）	テント泊（シュラフ用シーツ）
	390円	410円	420円	1,220円		200円	180円
						シーツ180円 枕カバー20円	

※宿泊料・館内使用料は無料 ※教材費・借上げ料は実費

(3) 休所日…年末・年始（12月29日～1月4日）

(4) 手続き



活動プログラム

◇自然観察活動

- | | |
|---|--------------|
| 1 | 磯の生物観察（磯ビンゴ） |
| 2 | 星空のつどい |
| 3 | 森探検 |



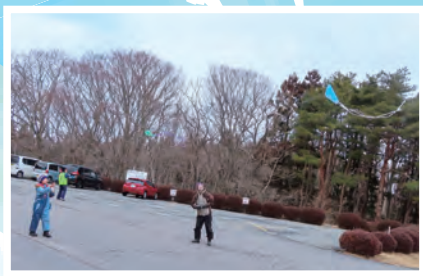
12 ハイコース散策

◇野外活動

- | | |
|----|----------------|
| 4 | 磯遊び（かに釣り） |
| 5 | タイヤチューブいかだ |
| 6 | スチロロールいかだ |
| 7 | サンドクラフト |
| 8 | 追跡ハイク |
| 9 | 「種差海岸」トレイルウォーク |
| 10 | わくわくウォークラリー |
| 11 | ビンゴオリエンテーリング |
| 12 | ハイコース散策 |
| 13 | ナイトハイク |
| 14 | ボンファイヤー |
| 15 | 火おこし |
| 16 | アドベンチャーゲーム |
| 17 | ネイチャーゲーム |
| 18 | グラウンドゴルフ |
| 19 | ディスクゴルフ |
| 20 | キャンピング |
| 21 | 野外炊事（屋内炊事） |
| 22 | 焼きいも |
| 23 | フライパンピザ |
| 24 | スノーチューブすべり |



20 キャンピング



29 ぐにゃぐにゃ風

◇創作活動

- | | |
|----|----------------|
| 25 | 植物のしおり |
| 26 | 焼板クラフト |
| 27 | 竹けん玉 |
| 28 | 竹とんぼ |
| 29 | ぐにゃぐにゃ風 |
| 30 | シュリンクシートのストラップ |
| 31 | ネイチャーストラップ |
| 32 | AWAB Iクラフト |
| 33 | 割りばし鉄砲 |
| 34 | どんぐりアート |
| 35 | たねさしアロマアート |
| 36 | 貝がらアート |
| 37 | 動物マグネット |
| 38 | ペットボトルちょうちん |
| 39 | フォトフレーム |
| 40 | プチフレーム |
| 41 | たねさし万華鏡 |
| 42 | たねさしスタンプ |
| 43 | 木の実の遊び道具 |
| 44 | たねさし芝っこぞう |



45 せんべい焼き

◇伝承文化活動

- | | |
|----|---------------|
| 45 | せんべい焼き（屋外・屋内） |
| 46 | こまの絵付け |
| 47 | 昔遊び |

◇館内活動

- | | |
|----|-------------|
| 48 | キャンドルファイヤー |
| 49 | 館内オリエンテーリング |
| 50 | 館内デジカメ探偵団 |
| 51 | たねさしチャレンジ |
| 52 | キンボールスポーツ |
| 53 | 室内ペタンク |
| 54 | ラダーゲッター |
| 55 | フロアカーリング |
| 56 | ヒットだ！ ターゲット |
| 57 | バツゴ |
| 58 | モルック |
| 59 | 卓球バレー |



55 フロアカーリング

◇参考プログラム

- | | |
|---|----------------------|
| * | 八幡馬の絵付け |
| * | ミニえぼし |
| * | 棒パン |
| * | 海藻のしおり |
| * | ツリークライミング
（木登り遊び） |
| * | 石ころアート |
| * | まつぼつつり |
| * | 創作リース |
| * | ミニ門松 / ミニしめ飾り |
| * | ラワンロケット |
| * | スノークラフト |



* 創作リース

野外活動の様子



追跡ハイク



焼きいも



フライパンピザ

生活の様子



ベッドメイキング



清掃



朝のつどい

出前講座の様子



フォトフレーム



せんべい焼き



どんぐりアート

(活動例)

- せんべい焼き (屋外・屋内)
- どんぐりアート
- フォトフレーム
- ぐにゃぐにゃ凧
- ニュースポーツ (モルック等)
- 昔遊び
- 木の実の遊び道具
- フライパンピザ
- たねさしアロマアート
- たねさし万華鏡
- ミニしめ飾り
- ミニえぼし



ニュースポーツ



竹とんぼ



ぐにゃぐにゃ凧



ミニえぼし



たねさしアロマアート

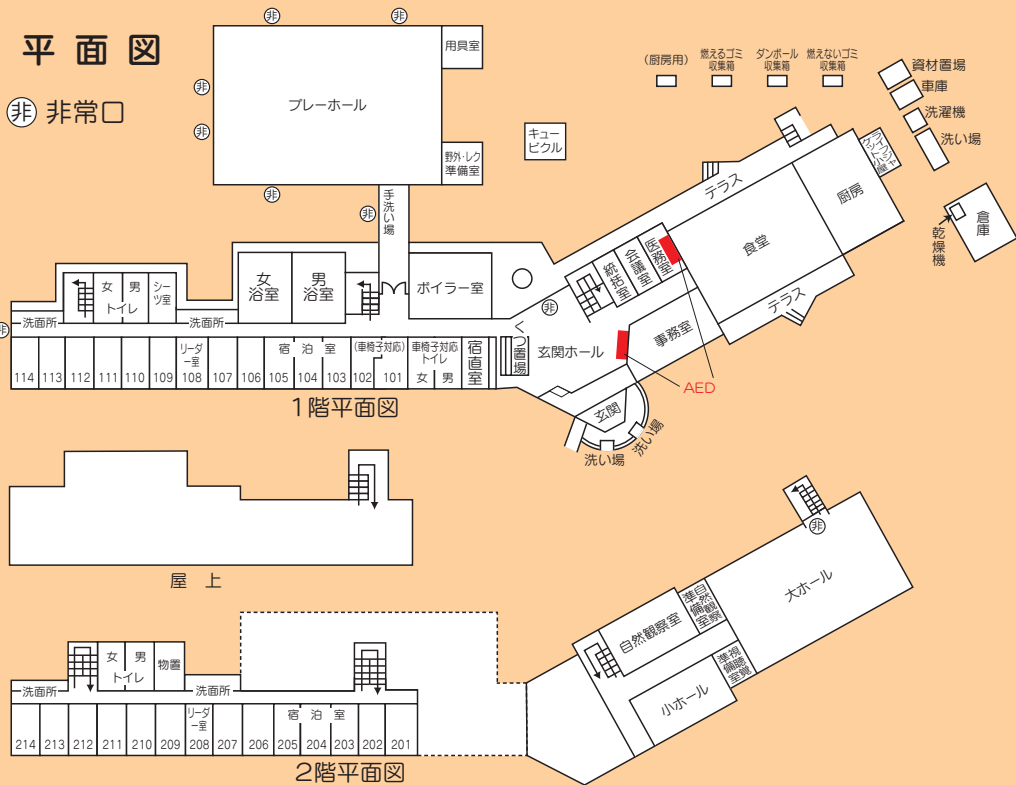


施設案内図

(1) 見取図



(2) 平面図



主催事業



令和6年度 主催事業計画一覧

事業名	期日	募集人員	対象	活動内容
在学少年宿泊指導者研修	4月25日(木)～26日(金)	60人	小・中学校等の引率教員	・利用の仕方 ・活動日程の立て方 ・活動プログラムの実習
子どもの祭典	おいでよ！サマーキャンプ A	30人	小5年～中3年	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ナイトハイク ・山や海での活動 他
	おいでよ！サマーキャンプ B			
	わくわくどきどきウィンターキャンプ	20人	小5年～中3年	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ウォークラリー ・ボンファイヤー 他
自然と遊ぼう	たねさしワールド「春を感じて」	100人	年長児・小・中学生とその保護者	・春の自然を楽しもう (みちのく潮風トレイルウォーク、創作活動 他)
	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」※4回開催	各100人		・海で思いっきり遊ぼう (いかだ、カヌー、磯遊び、サンドクラフト 他)
	たねさしワールド「秋を感じて」	100人		・秋の自然を楽しもう (里山散策、創作活動 他)
	たねさしワールド「冬の季節を感じて」※2回開催	各50人		・ミニしめ飾りをつくろう
	たねさしワールド「エンジョイ！雪遊び」※2回開催	各100人	4歳以上の子どもとその保護者	・冬の自然を楽しもう (スノーチューブすべり、そりすべり、せんべい焼き たこ揚げ 他)
	たねさしワールド「こども大作戦」①	40人	小3年～4年	・子どもだけでとまってみよう (創作活動、自然体験活動 他)
	たねさしワールド「こども大作戦」②	40人	小1年～2年	
防災親子で学ぶ	親子の絆「防災キャンプ」	10組 30人	小3年生以上とその保護者、防災に関心のある方	・親子キャンプで防災・減災力を身につけよう ・地域関係者も防災・減災の知識を身につけよう
自然体験活動支援事業	自然体験活動研修会【青少年教育指導者の資質向上を図る研修会】	35人程度	幼保・小・中学校教員、社会教育団体関係者 他	・自然体験活動についての実習 ・「活動プログラムの実習、体験」 ・野外炊事 ・いかだの救助訓練 他
	自然体験活動出前講座【自然の家職員が現地向いて支援する講座】	4月・5月及び10月～3月	1団体 10名以下可	三八・上北管内の小・中学校、青少年団体 他
自主事業	親子の体験活動	30人程度	幼保・小・中学生とその家族	・星空観察 ・創作活動 ・野外活動 ・親子料理教室 ・宿泊体験 ・陶芸教室 他
	大人の体験活動	30人程度	成人と親子	・野外散策(ノルディックウォーキング) ・創作活動(郷土玩具づくり 他)



ビーチコーミング



火おこし体験



クルミがごころ



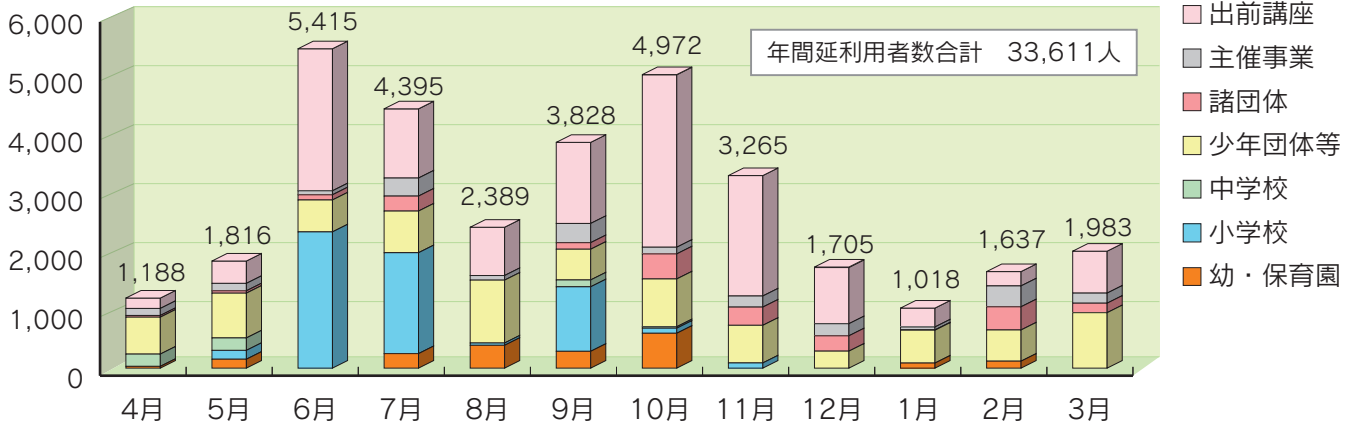
そりすべり

利用状況



1. 月別延利用状況

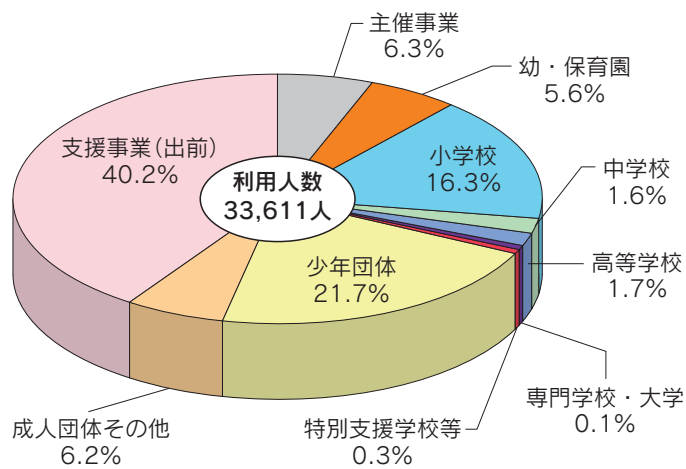
① 月別延利用者数



② 月別利用団体数

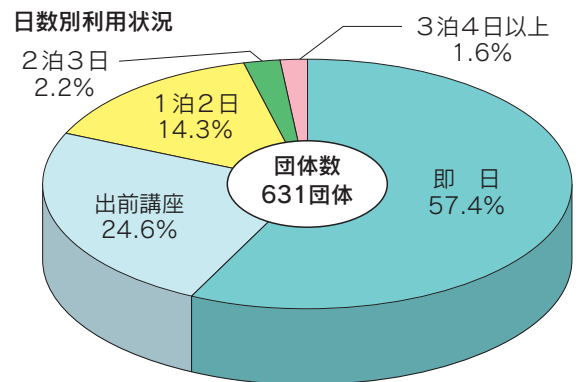
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
団体数	38	42	56	64	42	50	70	71	42	38	46	72	631

2. 令和5年度対象別利用状況



3. 宿泊日数利用状況 (主催事業を除く)

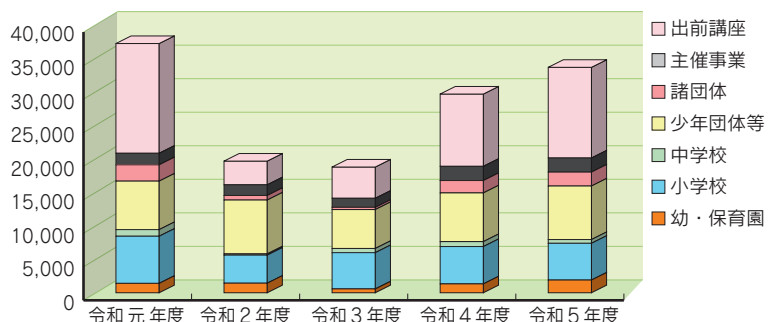
宿泊日数	団体数	割合
即日	362	57.4%
出前講座	155	24.6%
1泊2日	90	14.3%
2泊3日	14	2.2%
3泊4日以上	10	1.6%
合計	631	100%



4. 年度別利用状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
幼稚園・保育園	1,399	1,426	574	1,321	1,894
小学校	7,028	4,182	5,404	5,568	5,478
中学校	986	186	626	735	560
少年団体等	7,230	8,029	5,797	7,260	7,981
諸団体	2,433	683	334	1,846	2,073
主催事業	1,721	1,590	1,352	2,120	2,106
出前講座	16,363	3,534	4,659	10,778	13,519
合計	37,160	19,630	18,746	29,628	33,611

年度別利用状況 (R元~R5)



あゆみ



- 昭和
 - 49年 9月 県立第二少年自然の家を八戸市に建設することを決定
 - 50年 4月1日 県立第二少年自然の家開設に伴い教育庁内に準備室設置
 - 10月25日 名称を青森県立種差少年自然の家と定める
 - 11月21日 所章制定
 - 12月1日 青森県立種差少年自然の家設置
 - 初代所長田中昌三ほか10名の職員発令
 - 開所式挙行
 - 51年 1月7日 国旗掲揚塔・車庫・焼却炉完成
 - 2月27日 第1回在学少年宿泊指導者研修(～20日)
 - 5月19日 キャンプセンター・トイレ・倉庫・擁壁工事完成。宿泊棟前芝張り終了
 - 8月4日 キャンプ場営火場完成
 - 8月21日 青森県立種差少年自然の家落成式
 - 9月14日 第1回少年団体成人指導者研修(～28日)
 - 11月27日 常陸宮・同妃殿下御成り
 - 52年 1月21日 集いの広場・小公園・駐車場完成
 - 9月28日 第5回東北・北海道地区少年自然の家運営研究会会所において開催(～12日)
 - 53年 5月11日 第1回夏の親子の集い「故郷の海を探ろう」実施(～24日)
 - 9月23日 スケートリンク・第二営火場水飲場・屋外手洗い場完成
 - 12月1日 第1回冬の親子の集い「星の観察とスケートの集い」実施
 - 54年 1月13日 進入道路舗装工事完成。国旗掲揚ポール新設
 - 6月30日 外灯設備工事完成
 - 7月5日 研修生50万人達成
 - 62年 8月26日 東北・北海道地区所長会議会所において開催(～27日)
- 平成
 - 元年 8月17日 第1回少年キャンプの集い「自然の中で友と語ろう」実施(～19日)
 - 2年 8月17日 第1回子供の祭典「夢と冒険と感動を」実施(～20日)
 - 3年 7月 キャンプ場洗面所増設・外灯2基設置
 - 4年 9月12日 学校週5日制対応事業「シリーズ故郷の自然と文化にふれる集い」実施
 - 6年 1月 暖房配管改修その他設備工事完成
 - 12月28日 「三陸はるか沖地震」発生(震度6強震) 玄関ホール下足置場側上部コンクリート落下
 - 7年 12月2日 「開所20周年を祝う会」開催
 - 8年 1月 宿泊棟・研修棟屋上改修工事完成
 - 4月25日 第23回東北・北海道地区少年自然の家運営研究会会所において開催(～26日)
 - 10月1日 キャンプ場益場建屋完成
 - 9年 4月 食事のミニバイキング方式開始
 - 12月23日 青少年野外教育推進事業「ふれあいキャンプinたねさし」実施(～26日)
 - 10年 5月・8月・10月 「ファミリーキャンプ村たねさし」開設
 - 12年 7月 第15回日本海洋少年団東北大会の会場となる
 - 14年 2月・3月 浴室タイル改修工事、体育館屋根の塗装工事完成
 - 15年 3月 宿泊棟窓枠・外壁等改修工事完成
 - 16年 3月 管理棟窓枠・外壁等改修工事完成
 - 17年 3月 管理棟・宿泊棟内部(車椅子利用者対応室・トイレ及び厨房ドライシステムを含む)改修工事完成
 - 6月22日 研修生延べ利用者数100万人入所達成
 - 12月3日 「開所30周年を祝う会」開催
 - 18年 3月 プレーホール改修工事完成・受変電設備改修工事完成
 - 活動資材置場完成
 - 大研修室天井裏アスベスト除去工事完成
 - 19年 3月 給水管等改修工事完成
 - 12月 キャンプ場トイレ簡易水洗化改修工事完成
 - 20年 7月24日 「岩手県沿岸北部地震」発生(震度6弱) 破損箇所(大ホール天井、食堂床、玄関ホール靴箱上部の壁他)
 - 研修生110万人入所達成
 - 21年 9月 給湯用ボイラー改修工事完成
 - 22年 2月 施設の Mascot キャラクター「たね坊」が誕生
 - 7月1日 暖房用ボイラー改修工事完成
 - 12月 「東日本大震災」発生(震度5)、破損箇所(大ホール天井、食堂床他。津波により種差漁港スーパースタイルハウス流失)
 - 23年 3月11日 暖房用ボイラー配管全館改修工事完成
 - 24年 2月 スーパーハウス設置完了(いかた活動用具入れ小屋)
 - 6月12日 玄関スロープ新設工事完成
 - 12月25日

- 平成
 - 25年 2月20日 プレーホール蒸気ドレン管改修工事完成
 - 26年 9月 研修生120万人入所達成
 - 12月 高圧気中開閉器等改修工事、国旗掲揚ポール改修工事、地下貯蔵タンク改修工事完成
 - 27年 3月 非常誘導灯改修工事、厨房給湯器改修工事、ポーチ階段等改修工事完成
 - 7月 第2駐車場通路舗装工事、外部基礎外断熱等改修工事完成
 - 12月12日 開所40周年を祝う会を実施
 - 12月 玄関ホール天井塗装等改修工事給水・給湯管改修工事、LED照明器具交換等工事完成
 - 28年 1月 ボイラー煙突改修(アスベスト除去)工事完成
 - 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者となる
 - 29年 4月 管末ドレン管取換修繕
 - 11月 青森県青少年教育施設運営協議会
 - 9～10月
 - 30年 3月 プレーホール暖房用ファン交換
 - 31年 2月 プレーホール火災報知器の交換
 - 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者二期目となる
- 令和
 - 11月 洗浄機修理
 - 12月20日 震度4の地震のより、大ホール天井部分が数力所破損
 - また、食堂の床部分に亀裂と盛り上がりできる
 - 2年 1月 宿泊棟分電盤リモコンリレー交換修理
 - 3月 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、自主事業を中止
 - 大ホール天井部分の改修工事(3/24)
 - 4月 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、主催事業及び自主事業を中止または、延期
 - 厨房ガステーブルバーナー5基、取手1交換(4/14)
 - 5月 種差少年自然の家の休館措置等により、主催事業及び自主事業を中止または延期
 - 自然観察室カーテン設置(5/25)
 - 7月 消防ポンプ油漏れ修理(7/27)
 - 8月 玄関前センサーライト交換(8/23)
 - 温水シャワートイレ(ウォッシュレット便座15器)への交換設置(8/27)
 - 12月 漏電自動警報装置の交換設置(12/4)
 - 3年 2月 医務室保管のAEDを交換設置(2/24)
 - 3月 管理棟3室(大・小ホール、自然室)へのwi-fiケーブル設置(3/1)
 - 医務室・小ホールへのエアコンの設置(3/3)
 - スノーチューブ用コース脇に木製階段設置(3/16)
 - 4月 三八五グリーンネットが指定管理者二期目の最終年度となる
 - 5月 あそびの広場中央ポールの修繕(5/1)
 - 進入路矢印看板の修繕、敷地内外看板の修繕(5/2)
 - 非接触自動センサー式フラッシュバルブを13基交換設置(5/27)
 - 8月 KDDI「faulビュータ」の設置(8/19)
 - 9月 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一ヶ月間休館となる
 - Softbankルーターの交換設置(9/23)
 - CO2濃度・温度湿度計の各室設置(9/24)
 - 10月 第一営火場設置のコンセント及びコードの修繕(10/5)
 - 11月 回転機(印刷機)新規交換(11/25)
 - 12月 プレーホールルームサーモ2基交換(12/22)
 - ボイラー圧力調節器(No.1)の交換(12/27)
 - 4年 1月 新型コロナウイルス感染拡大防止強化対策のため、1/24(月)～3/31(木)まで休館となる
 - 2月 トイレ便座クリーナーディスペンサーの設置(2/11)
 - 3月 厨房大型冷凍冷蔵庫1基の交換設置(3/7)
 - 宿泊棟全室にエアコン設置(3/28)
 - 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者三期目となる
 - 新型コロナウイルス感染拡大防止強化対策のため、4/1(金)～4/10(日)まで休館となる。
 - 降雪による自転車倉庫上部電話線脱落の修繕工事完了(4/25)
 - 5月 事務室天井裏ボイラー配管からの蒸気漏れ修繕完了(5/11)
 - 11月 食堂水飲み場のシンクと非接触型蛇口への交換完了(11/2)
 - 裏側駐車場にセンサー付ライト(外灯)を設置完了(11/15)
 - 厨房食洗機の修繕完了(1/12)
 - 5年 1月 暖房用ボイラーの水温計下のバルブの修繕完了(2/1)
 - 2月 三八五グリーンネットが指定管理者三期目の2年目となる。
 - 4月1日 青森県青少年教育施設研究協議会が開催される。
 - 11月16日～17日
 - 6年 4月1日 三八五グリーンネットが指定管理者三期目の3年目となる。

職員組織

青森県立種差少年自然の家
指定管理者 三八五グリーンネット

統括責任者 北村 義文

運営協議会

総務課		
課長	高谷	正
庶務	根城	傑
技 能	田向	利
技 能	佐藤	幾
技 能	東野	雅
技 能	矢倉	廣
技 能	杉山	光
技 能	國分	将
清掃員	大西	勝
当直員	高橋	香
当直員	磯嶋	榮
	松森	辰
		雄

研修課		
課長	尾崎	官
副課長	新田	隆
主任指導員	田中	強
指導員	山内	哲
指導員	久保沢	賢
指導員	梅田	久
指導員	木村	功
衛生看護員	佐々木	正
		子

調理課		
栄養士	久慈	瑛玲奈
調理責任者	中島	浩恵
調理員	庭	まり子
調理員	柳	沢
調理員	深川	優子
調理員	桑原	久美子
調理員	二部	ゆかり
調理員	川畑	和江

施設までのアクセス



主催事業「春を感じて」



施設までの所要時間 (主な交通機関)

(JR八戸線・1日9往復)	約35分
八戸駅～種差海岸駅	
(徒歩) 種差海岸駅～自然の家	約20分
(自動車) 八戸駅～自然の家	約40分
(自動車) 八戸IC～自然の家	約35分

主な社会見学施設 (自然の家から)

1 是川遺跡	13km
2 博物館	15km
3 櫛引八幡宮	20km
4 水産科学館(マリエント)	8km
5 児童科学館	10.5km



種差少年自然の家
マスコットキャラクター

「たね坊」



青森県立種差少年自然の家
指定管理者 三八五グリーンネット

〒031-0841 青森県八戸市鮫町字膳並平2の26
☎(0178)38-2131 FAX(0178)38-2727
E-mail info@taneshashi.jp
(ホームページ) 種差少年自然の家 検索

